c113-040
BOX49
©2022 YHAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所　湯川記念館史料室

（第3種郵便物認可）　毎日新聞

黒い大陸の夜明け

浸透する回教

西欧文化への反発

いまや人口の半分が信徒

続々ふえる回教大学

アフリカと回教徒との関係は極めて古い。回教のもとに統一を遂げたアラビア人がエジプトを平定したのが七世紀の半ばだった。その余勢をかって北岸を西に進み、八世紀の初めには大西洋岸に達している。またナイルに沿って南進した一隊はスーダンを押さえ、ここを起点として西の方まで勢力を延ばした。カーノが回教の洗礼を受けたのもこのころだった。

しかし、このような古い歴史はさておき、現在サハラ以南のアフリカに対する回教の浸透ぶりは注目に値いする。エジプト、リビア、アルジェリア、チュニジア、モロッコなど北アフリカが回教圏に属することは周知のとおりだが、サハラ以南のアフリカはどちらかといえば従来回教の浸透には抵抗してきたものだった。ところが、西アフリカを歩いてみると意外なほど回教勢力が強いのに驚かされる。統計によればアフリカ全土で回教徒の数が今日では九千万近くなっている。アフリカの人口を二億とすればそのほぼ半分が回教徒というわけだ。

カイロの「アル・アザール」はじめ、北アフリカの回教大学は〝黒いアフリカ〟の学生たちに奨学金を与えて留学の便をとってきた。その数も年々ふえる一方で、たとえば「アル・アザール」に学ぶ仏領アフリカの学生数は一九五二年には二百人だったのが、五年後には五百人にふえるという有様だ。北アフリカとの結びつきを好まぬ英仏当局者はスエズ動乱をきっかけに

それぞれ

くって

ようと

この方針

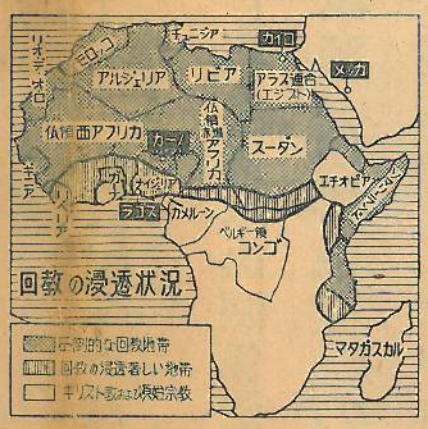
ナには同

あるほか

ここカー

視されることへの反発がアフリカにはある。また、黒いアフリカで

回教の浸透状況



【カーノ（北部ナイジェリア）で山内特派員】 海岸地帯のラゴスからナイジェリア北部の国さかいカーノにくると、目に触れるものがすべて一変する。赤ちゃけた砂地には木は数えるほどしかない。サハラの地続きを感じさせるさくばくとした土の上を頭に白いターバンを巻き、スワの長いカブタニをまとったハウザ族の一家全部が馬やラクダに乗って砂ほこりをあげてのんびりと通って行く。女たちの多くはベール姿だ。町を取りまく古いくずれかけた城壁。赤土の民家と目を奪う壮大なモスク（回教寺院）。ナイジェリア北部州の首都カーノはどこからみても文字どおりの回教都市なのだ。ここでは〝西アフリカ回教連合〟があり、年二回八万でサハラを越えてメッカ訪問の旅に出る。

南北の断層埋める

それにもかかわらず回教勢力は徐徐にねばり強く浸透し続けている。共通の民族を持たず、共通の言葉を持たず、共通の宗教を持たぬといわれた黒い大陸に一つの地盤を提供すべく浸透している。アフリカの回教徒たちはまだ大部分がメッカに目を向けているが、いつ

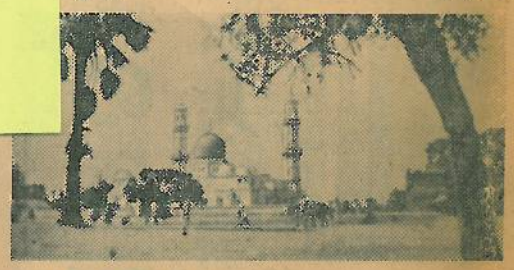
それが〝第二のメッカ〟カイロに向けられないとも限らない。いずれにせよ、黒いアフリカの回教徒たちこそ、南北アフリカ間の断層を埋める存在なのである。

民族主義

当然考えられる民族主義ないしナ

連合大統領の影響

ことたろう。多く


ナイジェリア北部州の首都カーノの回教寺院

の英仏人はこれについて回教の伝わる力が政治的宣伝と一つになっているといって非難する。しかし黒いアフリカの回教がそのままアラブ民族主義に結びつかないことも事実。西アフリカの民族主義指導者たちは植民地解放の闘いでは、ナセル大統領と共同歩調を組むが、その指導には決して服そうとしない。

また一般の黒人たちも商売上手なアラブ人の商魂にはそれとなく警戒を怠っていない。昨年十月、西アフリカの象牙海岸で起こった暴動は現地の黒人たちのモリタニア人（アラブ系）に対する反感が爆発し上ったためだった。

アラブ商人の影響

カーノで会ったハウザ族の青年は「北部ナイジェリアは教育程度が低いとしばしばいわれるが、それはキリスト教文化だけを文化と考える一方的な見方だ」と語ったが、この言葉の中に回教が浸透する理由の一つが説明されているように思われる。西欧文化から野蛮視されることへの反発がアフリカにはある。また、黒いアフリカで

る。仏領西アフリカでは仏領スーダンのバマコーに高等学校が、モリタニアのボンティリミには大学がある。

海岸地帯からアフリカ内陸までレバノン、リビア、アラブ連合のエジプトおよびシリアなどアラブ系商人の数と活躍ぶりは想像を絶している。彼らの大部分は中小商社を経営しており、現地黒人との接触も多く宗教上広範な力を及ぼすことできるわけである。

うとしている者、もし公道の検問所における最終責任をソ連将校が負うならば西欧側は東独をソ連の〝代理人〟として認める

は東独をソ連の代理人と認めるだろう」とつぎのように語った。ソ連は西独から西ベルリンに通じる公道の管理を東独に任せよ

ベルリン交通

日発ロイター＝共同】は二十日「もしソ連が もつならば米英仏三国

時の人

日蓮宗管長に選ばれた
山田日真大僧正

日蓮宗は宗祖の性格を受けついで宗門護持の意識が激しいが、内部的にもこの性格が災いして分立宗派も多く、とかくまとまりにくい宗門である。一言居士の多い中に前管長身延山増田日達法主は手腕力量は高く買われていながら、ワンマン的だとの不平も多かったようだ。創価学会の大進出もあり同宗門でのツノつき合いはやめにして、すみやかに挙宗一致の態勢を確立しようという期待が、山田師を管長の座に押し上げたとみてよいだろう。

身延山、池上本門寺と並んで日蓮三大寺の一つである妙顕寺貫首（かんじゅ）を二十年近く勤め、八十四才の年齢からみても文句のない長老格、まとめ役にはもってこいの人格円満の人だが、宗門の期待はこれだけではない。昨年ストックホルムの世界平和大会に一門の立本寺貫首細井友晋師が日本代表に選ばれた時は感激して「原水爆禁止にルーテルのごとく、日蓮のごとく説け、叫べ」と長文の歓送文を京都駅頭で読んだものだ。こうした気待の若さ、それに他宗への理解の深さなども買われ、宗門に新風を吹き込み、さらには懸案である日蓮各派の協力確立も嘱望されている。

毎日午前中は寺内の清掃、草取り、午後は宗門史の研究という日常だが、大の子供好きで門弟の子供たちをよく遊ばせているが、この間にもお説教やしつけを忘れず、末寺や近所の父兄からもありがたがられて一般にも堅いファンをもっている。出身は福井県今立町。

ユーゴが

バルカン

【ベオグラード二十日発ロイター＝共同】ユーゴ政府スポースクマンは二十日「バルカン三国軍事同盟の復活は国際緊張を緩和させ

日本民間、寄贈を申出

比大統領用の賠償ヨット

【マニラ二十日発AP＝共同】フィリピンではガルシア大統領が日本からの賠償の一部として時価二百五十万ドルの豪華な新造ヨットを受取ることに対し、経済困難の折柄なにごとかという批判が強まっているが、大統領官房によると、日本の民間人たちの間から〝日比親善増進〟のため間題のヨット「ラプラプ号」を民間贈呈の形式にしようとの提案が現われた。

す、むしろ

り、ユーゴ

ーゴの三国間で結

ロスをめぐるギ

対立が激化した

在になってい

独立についてギ

協定が成立した

同盟の復活がう

核融合研究

明年度に中型装置

原子力委専門部会踏切る

原子力委員会の核融合専門部会（部会長＝湯川秀樹京大教授）は二十日の会議で、今後の核融合研究の進め方について協議した。その結果、三十五年度にガス温度が一千万度に近い中型の核融合反応装置を設置することを目標に、今夏までに装置の設計などを決めるよう作業を進めることになった。

核融合の研究については、いままでA計画（基礎研究を進めることを中心に研究グループを作る）とB計画（三十四年度中に中型装置の形式、規模などを選定し、三十五年度から実施機関が発足するようにする）のいずれをとるかについて論議されていたが、結局、研究の立遅れている現状から〝強力に研究を進めるべきだ〟との論が大勢を制し、A計画を加味しながらB計画を推進することに決まった。これにより同専門部会ではつぎの会議で答申案を正式に決め、高橋委員長に提出するが、炉は英国のゼータ、米国のステラレーター、磁気鏡型の三つのうちから選ぶ。

1959年2月21日（土）
毎日新聞
C 113-040

自民党公認、推薦

参院選と知事選

自民党は二十日午前の選挙対策委員会で参議院選挙公認候補追加分と知事選挙推薦候補をきめた。

▽参議院地方区（七人）福島＝田原徳（新、全農書記長）茨城＝宮田重文（現）武藤常介（現）新潟＝佐藤芳男（新、元代議士）児玉竜太郎（新、前県会議長）岐阜＝田中啓一（現）長崎＝藤野繁雄（現）

▽同全国区（八人）穂永正利（新、日本貴族会事務局長）大坪藤市（新、全国農業会議所事務局長）稲垣弥一郎（新、日本乳製品協会会長）真崎勝次（新、前代議士）吉田セイ（新、歯科医師）関早悌蔵（新、会社顧問）黒田明（新、日本傷痍軍人会前会長）鈴木恭一（元、元電気通信省次官）

▽知事選（四人）岩手＝阿部千一（新）＝北村一男、岡山＝三木行治（大分＝木下郁（いずれも現）

社党、柳川氏を公認

佐賀県知事選挙

社会党は十九日の選挙対策委員会で佐賀県知事選に柳川善光氏（四七）＝現県議、参議院地方区に木戸好和氏（五六）＝党県議書記長＝を党公認候補に決定した。

外電メモ

◇米、今年は衛星15個打上げ　米航空宇宙局長グレナン博士は十九日、米下院宇宙分科委員会で証言し「米航空宇宙局はことしと来年にそれぞれ十五の人工衛星を打上げるだろう」と述べた。（ワシントン・ロイター＝共同）

◇ネパール総選挙　ネパールの新しい民主憲法による第一回の総選挙が十八日から首都カトマンズ地区で始まった。全部で百九の下院議席をねらう立候補者数は八百六十五人で激戦、四月四日までに全国の選挙を終了する。（カトマンズ・AP＝共同）

◇ベルギー内閣信任　キリスト教社会党と自由党からなるベルギー連立内閣は十九日石炭政策に関する下院の信任投票で信任を獲得。（ブリュッセル・ロイター＝共同）

◇世銀総裁、カイロへ　ブラック世銀総裁は去る一月英国・エジプト間に仮調印された財政協定の本調印を促進するため二十日ニューヨークを出発、カイロに向う。（ワシントン・UPI）

◇ソ連船、綿花積み日本へ　十九日の日本向けモスクワ放送が伝えるところによれば、二千トンの綿花を積んでニコライ・オストロフスキー号はこのほどナホトカを出港、日本に向った。日本へ綿花を輸出するのは初めて。（ソビエト・ニュース・東京）

◇ソ連、パキスタンに再警告　ソ連政府は十九日タス通信を通じ「パキスタンは領土を米国の基地に提供する結果についていっさいの責任を負わなければならない」と警告した。ソ連は昨年十二月にもパキスタンに同趣旨の警告を送っている。（モスクワ・UPI）

◇シベリア地下の〝熱海〟　十九日夜のモスクワ放送によると、西シベリアで大きな地下の海が発見された。これは地下九百尺から三千尺のところに横たわる地下の噴水がたまったもの。水温は摂氏七十度ないし百度。（RP＝共同）

◇中共、米国を非難　陳毅中共外交部長は十九日、ラオスが去る十一日インドシナ休戦に関するジュネーブ協定を脱退したことについて北京駐在の英ソ両代理大使を通じロイド英外相、グロムイコ・ソ連外相（両国とも協定理事国）に正式の抗議を発し「米国がラオスのこの行為を公然と支持した」と非難した。（北京・AFP）

◇北鮮最高人民会議開く　朝鮮民主主義人民共和国の第二期最高人民会議第五回会議が十九日平壌牡丹峰劇場で開幕した。財政報告によると一九五九年度の国家予算中収入総額は新円で二三億二五〇〇万円（五八年度比五二増）支出総額は二億八一〇〇万円（五八年比七三・七増）となる。（注　北鮮の一円は日本の二百円）（ANS・東京）

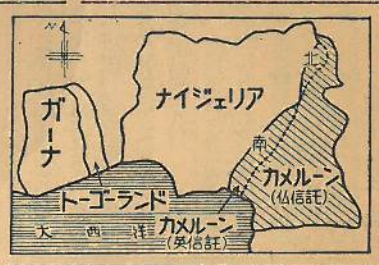
◇ポーランドとギニア国交　ワルシャワで会談中だったポーランドとアフリカの新独立国ギニアの両国政府代表は十九日〝外交、通商代表を交換することに決定した〟との共同声明を発表した。（ワルシャワ・新華社＝共同）

国連総会再開

カメルーン独立を審議

【ニューヨーク国連本部二十日発UPI】 昨年末以来休会中であった第十三回国連総会は、二十日午前十時四十五分（日本時間二十一日午前零時四十五分）再開、英仏両国の信託統治下にあるカメルーンの独立問題について審議を始めた。総会はマリク議長から再開の目的について説明があったのち総会の信託統治委員会に具体的な審議を委ねて午前十時五十一分休会した。総会には来年一月一日仏信託統治領カメルーンを独立国とせよという国連信託統治理事会の勧告が出されているが、総会はまた英信託統治領カメルーンにも独立を与える計画を審議する。

英信託統治領カメルーンは南北二つに分れ、北部地域はナイジェリアが来年十月一日独立するさいナイジェリアに合体する予定であるが、南部が仏カメルーンにつくか、ナイジェリアにつくかはまだ決定されていない。



ンの独立問題について審議を始めた。総会はマリク議長から再開の目的について説明があったのち総会の信託統治委員会に具体的な審議を委ねて午前十時五十一分休会した。総会には来年一月一日仏信託統治領カメルーンを独立国とせよという国連信託統治理事会の勧告が出されているが、総会はまた英信託統治領カメルーンにも独立を与える計画を審議する。

で、それが出す機械力は磁石と太陽熱によって得られる。モーターの回転子は熱せられれば磁性を失う特殊合金でできており、磁石による磁場の中で回転子の翼が太陽熱によって熱せられると回転子が回り出す仕組みである。磁石は重量より十倍も大きい力を持っており、また太陽光線を集めるため普通の反射鏡が用いられている。

ソ連〝太陽タービン〟発明

【モスクワ二十日発AFP】 二十日のタス通信によると、ソ連でこのほど太陽のエネルギーを直接機械力に変える〝太陽タービン〟が発明された。これは一種の熱・磁気モーター

かもしれない。

現代教養全集
マスコ
喝破す
職場は、
【最新刊・文
カッパ
自公
藤本東